

1 はじめに

本校では、集団の一員としての自覚を深め、協力してよりよい生活を築こうとする主体的・実践的な態度を育てることを特別活動の目標としている。そこで、児童自らが話し合い、活動する内容を決めることを重要と考え、運営委員会の活動や全児童による縦割り班活動「ハッピータイム」の活動を実践した。

2 資料

(1) 運営委員会の活動について

月	活動名	月	活動名
4	1年生歓迎集会	9	教材園の看板作成
5	運動会スローガン決め	11～2	委員会紹介
7	創立記念クイズ	2～3	6年生を送る会
8	児童会・生徒会交流会		

ア 創立記念クイズ

7月1日の151周年に向けて、豊浦小学校の歴史についての創立記念三択クイズの運営を行った。151周年の歴史について知り、学校をもっと好きになることをねらいとした。三択クイズは、運営委員会が考えた問題を出題し、児童は楽しそうに解答していた。

(2) 縦割り班活動「ハッピータイム」について

本校の縦割り班活動は、「ハッピータイム」という名称で、1年生から6年生までを15グループに分け、月1回のロング昼休みに行っている。6年生がリーダーとなり、下級生の意見を参考にしながら遊びの内容を計画・準備をしたり当日の進行を行ったりしている。内容としては、田んぼの田、サルサメなど、全学年が楽しめる遊びを行っている。6年生は、意欲的に計画を立て、下級生の面倒をよく見ている。また、5年生は2年生の活動場所までの送り迎えをしており、徐々に最高学年への意欲を高めている。1～4年生は、普段とは違う異学年での交流を楽しみにし、生き生きと活動している。

3 成果と課題

- (1) 151周年創立記念クイズを通して、豊浦小学校の歴史を知り、愛校心を養うことができた。
- (2) 縦割り班活動を通して、学級や学年を超えた人間関係をつくることができた。また、高学年を中心とし、児童同士で遊びが楽しくなるよう自主的に協力し合って活動する姿が見られた。限られた活動時間の中、集団活動の更なる活性化策が課題となっているので、今後検討していく必要がある。